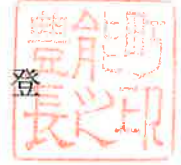


財政事情に関する公表書

豊能町の令和4年度・令和5年度予算における財政事情は、次のとおりです。

令和5年8月1日

豊能町長 上 浦



我が国の景気は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されています。ただし、世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなり、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

本町では、人口の減少や高齢化による影響で、主要な自主財源である町税の減少傾向が続いており、依然として歳入の67%を地方交付税などの依存財源に頼る状況が続いています。

一方で、人口急増期に建築した建物やインフラが、一斉に更新時期を迎えるなど、歳出面でも今後の財政負担が増加する傾向にあり、歳入の不足を基金の取り崩しに頼らざるを得ない状況が続いています。

このように厳しい財政状況ではありますが、令和元年度に「豊能町行財政改革プラン2019」を策定し、令和4年度までを計画期間として、基金の取り崩しに頼らない健全な財政運営を目指してまいりました。今後も進捗の完了に向けて引き続き取り組みを続けるとともに、小中一貫校の整備や公共施設の再編により、施設の改修、修繕費や維持管理費の削減を行い、持続可能な財政運営を目指してまいります。

令和4年度の一般会計決算見込みは、歳入総額につきましては88億1,792万6千円で、対前年度2億9,718万3千円、3.5%の増、歳出総額につきましては83億3,918万5千円で、対前年度4億5,949万9千円、5.8%の増となっております。形式収支につきましては、4億7,874万1千円の黒字となっております。実質収支につきましては、令和5年度に繰越すべき額である1億3,049万3千円を差し引き、3億4,824万8千円の黒字となっております。

また、令和5年6月末現在における令和5年度の一般会計の予算額は、繰越財源を含み73億22万9千円で、前年度同期と比較して13億6,950万9千円、15.8%の減となっています。6月末現在での収入済額は、27億3,267万8千円で、前年度同期と比較して7,666万4千円、2.7%の減、支出済額は、11億2,664万7千円で前年度同期と比較して4,689万4千円、4.3%の増となっています。

その他の詳細については、別添のとおりです。